

Orange Cosmetics was founded in 2004



THE ANCHOR

THE ANCHOR is an acidic medicinal solution using a new reducing agent.
Wavy and straight hair with a gentle and soft texture can be created
by using heat. Don't be afraid of unexpected complicated damaged hair. This product can improve it.

PROCESS GUIDE

COLD PERM / HOT CREEP PERM / HOT PERM / STRAIGHT PERM

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態でも髪の毛のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態の弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態の弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

オレンジリムーバーシャンプーは、毛髪に残留したトリートメントやスタイリング剤などのシリコンや樹脂成分を、オイルクレンジング感覚で除去することができるシャンプーです。

- 特殊な水溶性シリコンとオレンジオイルの効果で優しく除去
- 洗浄力を上げすぎているので、髪に負担をかけることなく残留物を除去
- ヘアカラー前、パーマ前、髪質改善、酸性施術前など、あらゆる施術前のシャンプーとして効果を発揮



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の毛の水分を少し取り取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンスで全体になじませてから少しキシミがでる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

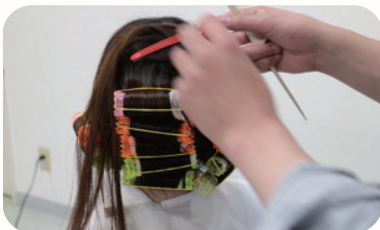
Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレチンなどの CMC 成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 ワインディング～1液塗布～放置タイム

水巻、もしくはジアンカーキッドを塗布しワインディングします。
ロッド選定は、通常のロッド選定よりも1～2段落とし、適切なテンションをかけてワインディングしてください。
ジアンカーキッドをロッド1本づつ丁寧に塗布します。その後、毛髪の状態に合わせて放置します。



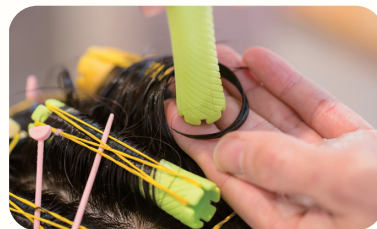
放置時間の目安

	加温の場合	自然放置の場合
DL3	5～10分	10～20分
DL4	NG	～10分
ポーラス	NG	

※DL=ダメージレベル

4 還元チェック (テストカール)

放置後、ネープ、サイド、トップなど2〜3ヶ所ロッドを外し、カールの出方をチェックします。
還元チェック (テストカール) が OK なら中間水洗します。



5 中間水洗

中間水洗は必ずシャンプー台で行ってください。中間水洗をしないで還元剤が残ったまま2液処理をすると酸化が十分に行われず酸化不足となりダメージの原因になります。



6 2液処理〜ロッドアウト

2液を2回に分けて塗布します。

※ 放置時間1回目5分・・・2回目10分 (2回目を塗布し全体に2液が行き渡った状態でしっかり時間を置きたい為、2回目の放置時間を長く設定しています。)



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



プロム酸タイプの2液に5〜10%添加して使用します。
3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアプロプロセスガイドをご覧ください。

7 プレーンリンス〜後処理〜仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかりと丁寧に洗い流します。

2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リベアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リベアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリベアトリートメントです。

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態でも髪のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態の弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態の弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

オレンジリムーバーシャンプーは、毛髪に残留したトリートメントやスタイリング剤などのシリコンや樹脂成分を、オイルクレンジング感覚で除去することができるシャンプーです。

- 特殊な水溶性シリコンとオレンジオイルの効果で優しく除去
- 洗浄力を上げすぎないため、髪に負担をかけることなく残留物を除去
- ヘアカラー前、パーマ前、髪質改善、酸性施術前など、あらゆる施術前のシャンプーとして効果を発揮



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンズで全体になじませてから少しキシミができる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレシチンなどの CMC 成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液塗布～ワインディング

基本的には付け巻きで、適切なテンションをかけてワインディングします。ワインディング後には塗布しないので、付けムラのないように気をつけてください。
また、なるべく最小限のロッド本数でワインディングし、ワインディング時間も早くしてください。

※ロッドサイズ、本数、配置などを決めブロッキングしてからワインディングに入ると時間のロスが少なくなります。



薬液ミックス

$$\text{Liquid} : \text{Cream} = 5 : 1$$

4 加温～プロセスタイム

デジ機を使用して加温します。
温度は 45℃～50℃で、加温時間は5～7分が目安です。

※加温中に乾燥しないように、フェルトのパッドなどを水で濡らしロッドを一本一本包んでおくことをおすすめします。



加温温度と時間の目安

	設定温度	加温時間
DL3	50℃	5～7分
DL4	45℃	5～7分
ポーラス	NG	

※DL=ダメージレベル

5 還元チェック（テストカール）～中間水洗

ネープ、サイド、トップなど2～3ヶ所ロッドを外し、カールの出方をチェックします。弱い場合は、再加温もしくは自然放置してください。
還元チェック（テストカール）がOKなら中間水洗します。

中間水洗は必ずシャンプー台で行ってください。中間水洗をしないで還元剤が残ったまま2液処理をすると酸化が十分に行われず酸化不足となりダメージの原因になります。

6 2液処理～ロッドアウト

2液を2回に分けて塗布します。

※ 放置時間1回目5分・・・2回目10分（2回目を塗布し全体に2液が行き渡った状態でしっかり時間を置きたい為、2回目の放置時間を長く設定しています。）



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10%添加して使用します。
3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアプリプロセスガイドをご覧ください。

7 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかり丁寧に洗い流します。

2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リベアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リベアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリベアトリートメントです。

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態でも毛髪のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態の弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態の弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

オレンジリムーバーシャンプーは、毛髪に残留したトリートメントやスタイリング剤などのシリコンや樹脂成分を、オイルクレンジング感覚で除去することができるシャンプーです。

- 特殊な水溶性シリコンとオレンジオイルの効果で優しく除去
- 洗浄力を上げすぎないで、髪に負担をかけることなく残留物を除去
- ヘアカラー前、パーマ前、髪質改善、酸性施術前など、あらゆる施術前のシャンプーとして効果を発揮



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンスで全体になじませてから少しキシミがでる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレシチンなどの CMC 成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液塗布～放置タイム

- カール（パーマ）が欲しいところを見極め、薬液を塗布します。
- ※毛先などのダメージが強い部分は、弱い薬液に変えたり時間差で塗布するなどして、負担がかからないようご注意ください。
- ※薬液を塗布した部分に対して3～4回転巻けるロッドを還元チェック用に2～3本巻いておきます。
- ※放置タイムは毛髪の状態（ダメージ具合や毛髪強度など）によって増減して下さい。

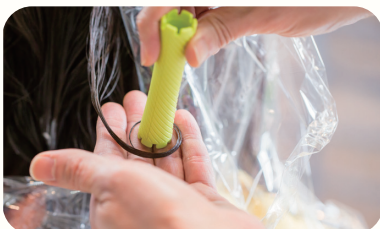


放置時間の目安

	加温の場合	自然放置の場合
DL3	5～10分	10～20分
DL4	NG	～10分
ポーラス	NG	

※DL＝ダメージレベル

4 還元チェック～中間水洗～シャンプー



放置タイム終了後、還元チェック用に巻いておいたロッドを優しく外し、ループの大きさを確認します。

ループの大きさが、巻いておいたロッドの約1.5倍程度の径になっていれば還元完了です。還元チェック後、シャンプー台で1液をしっかりと流し、軽くシャンプーします。

特にダメージが大きい部分は、**2**と同様にファイラメで処理してください。

5 ワインディング～プロセスタイム

- デジ機専用のロッドを使用して、ワインディングします。
- ※ 薬液を塗布していない部分まで巻き込むとゴム跡が付きにくくなります。また、フェルトなどを巻いてからゴムかけをする方法もあります。ワインディング終了後、デジ機を使用して加温します。ご使用の機器に合わせて、設定してください。



加温温度と時間の目安

設定温度	加温時間
80～90℃	10分

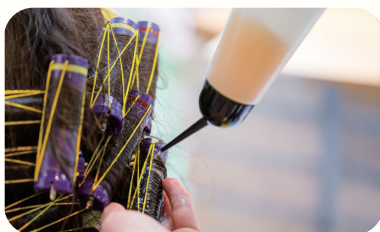
6 乾燥チェック～クーリング

- ロッドを2～3ヶ所外して乾燥具合を確認します。毛先まで適度に乾いていれば、コードを外してロッドと毛髪を常温までクーリングします。
- ※ 毛先まで乾いていない場合は、デジ機で再加温してください。
 - ※ ワインディング時に使用していたフェルトなどは、クーリング時に外してください。
 - ※ ロッドに巻かれた状態で表面のみ乾いていない場合は、クーリング放置時にロッドの予熱で乾燥させてください。
 - ※ ロッド及び毛髪が温かい状態では、2液を塗布しないでください。



7 2液処理～ロッドアウト

- 2液を2回に分けて塗布します。
- ※ 放置時間1回目5分・・・2回目10分（2回目を塗布し全体に2液が行き渡った状態でしっかり時間を置きたい為、2回目の放置時間を長く設定しています。）



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10%添加して使用します。3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアプロセスガイドをご覧ください。

8 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかりと丁寧に洗い流します。

2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リベアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リベアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリベアトリートメントです。

1 ドライカウンセリング～プレシャンプー

ドライの状態では毛髪のツヤ感や弾力などを確認します。
ツヤがない髪は、キューティクルが損傷している可能性があり、薬液の浸透が早い可能性があります。
また、ドライの状態の弾力とシャンプー後の弾力の差を確認したいので、必ずドライの状態の弾力を確認して下さい。
その後、頭皮を傷つけないようにシャンプーします。
頭皮に傷があると薬液が付着した場合にトラブルの原因になりますのでご注意ください。



おすすめアイテム

オレンジリムーバーシャンプーは、毛髪に残留したトリートメントやスタイリング剤などのシリコンや樹脂成分を、オイルクレンジング感覚で除去することができるシャンプーです。

- 特殊な水溶性シリコンとオレンジオイルの効果で優しく除去
- 洗浄力を上げすぎないで、髪に負担をかけることなく残留物を除去
- ヘアカラー前、パーマ前、髪質改善、酸性施術前など、あらゆる施術前のシャンプーとして効果を発揮



2 前処理～ウェットカウンセリング

シャンプー後に、髪の水分を少し取りファイラメをシャンプーブースで塗布し、ダメージ部分にしっかりと揉み込みます。その後、チェンジリンスで全体になじませてから少しキシミがでる程度までしっかり流しタオルドライします。その後、ウェット状態で毛髪の弾力や、水の含み具合（弾き具合）を確認します。



おすすめアイテム

Phylame ファイラメ



アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレチンなどの CMC 成分をたっぷり補給することができる、コルテックス間の細胞間脂質を補修するトリートメント剤です。

3 薬液塗布～放置タイム

ワンパネルづつ根元を1cm程度あけて丁寧に塗布します。
毛先などのダメージが強い部分は、時間差で塗布するなどして、負担がかからないようご注意ください。
薬液を塗布した部分に対して3～4回転巻けるロッドを還元チェック用に2～3本巻いておきます。
※放置タイムは毛髪の状態（ダメージ具合や毛髪強度など）によって増減して下さい。



放置時間の目安

	加温の場合	自然放置の場合
DL3	5～10分	10～20分
DL4	NG	～10分
ポーラス	NG	

※DL=ダメージレベル

4 還元チェック～中間水洗～シャンプー



放置タイム終了後、還元チェック用に巻いておいたロッドを優しく外し、ループの大きさを確認します。

ループの大きさが、巻いておいたロッドの約1.5倍程度の径になっていれば還元完了です。還元チェック後、シャンプー台で1液をしっかりと流し、軽くシャンプーします。

特にダメージが大きい部分は、**2**と同様にファイラメで処理してください。

5 ドライ～アイロン操作

ドライは、根元を中心に温風である程度（50%程度）乾かした後、全体を冷風で乾かします。

（触ると少し水分が残っているように感じる程度、水分を残します。ヘアダメージの場合（特に毛先など）は、しっかり乾かしてください。）

その後、180℃に設定したアイロンで処理します。

クセの強い部分はプレス式、クセの戻りがない部分などはスルー式が基本です。



アイロン温度設定の目安

基本的には、根元～毛先まで180℃設定ですが、毛量やダメージの度合いによって、スライスの厚み、アイロンのスピードなどを調整してください。

6 2液処理～ロッドアウト

ワンパネルずつ、丁寧に塗布します。放置時間は15分が目安です。



おすすめアイテム

Polyflavo TR ポリフラボTR



ブロム酸タイプの2液に5～10%添加して使用します。3種のポリフェノールが髪密度を高め、毛髪にハリとツヤを与え髪本来の強さを保ちます。

※詳しい使用方法は、ファイアトリプロセスガイドをご覧ください。

7 プレーンリンス～後処理～仕上げ

放置時間終了後ロッドアウトし、シャンプー台で2液をしっかりと丁寧に洗います。

2液水洗後、必要に応じて後処理トリートメントで仕上げます。



おすすめアイテム

セノ
リペアトリートメント
DR



毛髪補修に欠かせない成分を豊富に補給し、独特の質感に加え、しっとり滑らかでありながら毛髪が本来持っている弾力を取り戻す高機能補修トリートメントです。

セノ
リペアトリートメント
CR



パーマやヘアカラーなどのケミカル処理や、紫外線などの日常的なダメージを補修し、指通りのいい髪に導く、キューティクルリペアトリートメントです。

薬液スペック

Chemical Specifications

ジアンカー6.0 (リキッド、クリーム共通)

pH	6.0
チオ換算値	6.73%
アルカリ度	0

ジアンカーBS10 (リキッド、クリーム共通)

pH	6.0
酸化剤濃度	10%



THE ANCHOR Liquid 6.0
400ml



THE ANCHOR Cream 6.0
400g



THE ANCHOR Liquid 2
400ml



THE ANCHOR Cream 2
400g

ジアンカー機能性成分

Ingredients of The Anchor

■レブリン酸

保湿力が高く、髪にツヤと柔らかさを与える酸性成分です。熱が加わることでさらに高い効果を発揮します。

■各種CMC成分

複数の脂質成分をナノカプセル化することで、内部のダメージ部分を効率的に補修します。破断強度向上、保水性の向上に加え枝毛や切れ毛の抑制にも期待できます。

■キューティン(活性ケラチン)

毛髪のケラチンのSS結合に作用する活性ケラチンです。毛髪強度の向上、システイン酸の産生抑制などの作用があります。

■コレステロール(リキッドに配合)

ナノエマルジョン化した魚由来のコレステロールです。ナノエマルジョン化することで脂質をより深く浸透させることができ高い保湿力に期待できます。

■ファイバーハンス

毛髪の主成分であるケラチンと結合し、ハリコシを与える毛髪強化剤です。キューティンとの相乗効果で、より高い補修効果を発揮します。

■エルカラクトン(クリームに配合)

ダメージを受けたキューティクルを補修する作用があり、広がりを抑えまとまりの良い髪に整えます。熱を加えることで、反応し補修効果を発揮します。

Orange Cosmetics was founded in 2004



THE ANCHOR

THE ANCHOR is an acidic medicinal solution using a new reducing agent.
Wavy and straight hair with a gentle and soft texture can be created
by using heat. Don't be afraid of unexpected complicated damaged hair. This product can improve it.

Orange Cosme

<http://orange-cosme.com/>

有限会社 オレンジコスメ 〒791-8012 愛媛県松山市姫原3丁目7-55 TEL 089-924-4100

